

- 問1 明治政府が設置した開拓使による都市計画が進められた札幌市中心部において、その景観を俯瞰した際に見られる、建物の配置や道路の区画に関する特徴として最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 寺社を中心に放射状に道路が伸びる門前町のような街並み
 2. 敵の侵入を防ぐためにわざと道を複雑に曲げた城下町のような街並み
 3. 自然の地形に合わせて曲線的に住宅が配置された街並み
 4. 碁盤の目状に規則正しく道路が区画された街並み
- 問2 明治政府が、衣食住の西洋化をはじめとする文明開化を推進した背景には、どのような政治的な目的がありましたか。 (2017年 滋賀県公立入試 類似)
1. 海外からの輸入品を制限し、国内の伝統的な絹織物産業を保護するため
 2. 江戸時代から続く伝統的な仏教勢力を排除し、キリスト教を国教化するため
 3. 封建的な身分制度を維持するために、武士と平民の生活様式を明確に区別するため
 4. 日本が近代的な文明国であることを欧米に示し、不平等条約の改正を有利に進めるため
- 問3 中江兆民が紹介したルソーの思想などは、当時の自由民権運動を支える理論となりました。この運動の目的や当時の状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
1. 足尾銅山の鉱毒被害を解決するため、天皇への直訴や環境保護を訴える運動を行った。
 2. 特定の藩の出身者たちが政治の実権を握る「藩閥政治」を批判し、国会の開設を政府に求めた。
 3. 武士の特権を奪う四民平等の政策に反対し、士族による武力反乱を全国で引き起こした。
 4. 大正時代に、内閣が議会を無視して政治を行うことに反対する「第一次護憲運動」を展開した。
- 問4 19世紀後半、徳川慶喜が政権を返上した後の政治状況を説明した記録において、倒幕派が「王政復古の大号令」を強行した背景にある目的として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 香川県公立入試 類似)
1. 欧米列強との不平等条約を改正するため、近代的な法典を整備していることを諸外国に示すため
 2. 徳川氏の影響力を完全に排除し、旧幕府勢力が参加できない形で天皇中心の新政府を樹立するため
 3. 全国の武士が持つ特権を奪い、四民平等の社会を実現して国民皆兵の基盤を作るため
 4. 藩閥政治を批判する自由民権運動を抑え込み、天皇に絶対的な権限を持たせる憲法を制定するため
- 問5 日本の対外関係の変遷をまとめた記録において、公地公民の原則が示された飛鳥時代に中国へ派遣された使節と、欧米の視察を通じて近代国家の建設を目指した明治時代初期に派遣された使節の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
1. 飛鳥時代：遣唐使、明治時代：岩倉使節団
 2. 飛鳥時代：遣隋使、明治時代：学制の発布
 3. 飛鳥時代：日宋貿易、明治時代：条約改正
 4. 飛鳥時代：朝鮮通信使、明治時代：文明開化
- 問6 明治維新の過程で行われた地方統治の変遷について、正しい説明はどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 「地租改正」によって税制を確立した後、その財源をもとにして藩を廃止する「廃藩置県」が実施された。
 2. 江戸幕府が滅亡した直後に「廃藩置県」が行われ、すべての旧藩主は即座に領地から追放された。
 3. 「廃藩置県」の結果、各地方の政治は、その土地の有力な武士が選挙で選ばれて担当することになった。
 4. 1869年に土地と人民を天皇に返させた「版籍奉還」の後、1871年に藩を廃止して官吏を派遣する「廃藩置県」が行われた。
- 問7 明治政府が地租改正を実施し、納税の方法を従来の「収穫量に応じた物納」から「地価に応じた現金での納付」に変更した主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
1. 土地の売買を厳しく制限し、江戸時代から続く封建的な土地制度を維持するため
 2. 地価を意図的に低く設定することで、農民の税負担を江戸時代より大幅に減らすため
 3. 農村での米の流通を制限し、都市部での工業化に必要な労働力を確保するため
 4. 天候による豊作や不作に左右されず、政府が安定した税収を得られるようにするため
- 問8 文明開化の時期に見られた、人々の生活の変化に関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
1. 鎖国体制を維持するため、外国語の学習が厳しく制限された。
 2. 伝統的な武家屋敷が推奨され、都市部で日本建築が急増した。
 3. 太陽暦（新暦）が採用され、一週間を7日とする制度が始まった。
 4. 庶民の間で、丁髷（ちょんまげ）を結うことが改めて義務付けられた。
- 問9 明治政府が地租改正において、納税の方法を従来の「米による物納」から「現金による金納」へと改めた主な理由として最も適切なものはどれか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
1. 豊作や不作、あるいは米価の変動に左右されず、政府が安定した税収を確保できるようにするため。
 2. 政府が米を直接管理することで、海外への輸出を独占し貿易赤字を解消するため。
 3. 地主の権限を弱め、すべての農民に平等な納税の義務を課すことで江戸時代の身分制を完全に打破するため。
 4. 農村での貨幣経済の普及を抑制し、農民が自給自足の生活を維持できるようにするため。
- 問10 明治10年頃に発行された土地の証書には、住所や地主の氏名のほか、土地の面積や「地価」、そして税額である「地租」が記載されていました。この証書が発行された改革において、地租の納入方法および基準は、江戸時代の年貢からどのように変化しましたか。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)
1. 収穫高を基準に、米で納める仕組みから、地価を基準に、現金で納める仕組みに変わった。
 2. 身分を基準に、一律の金額を納める仕組みから、職業を基準に、売上に応じた現金を納める仕組みに変わった。
 3. 人口を基準に、労働力を提供する仕組みから、地価を基準に、特産品を納める仕組みに変わった。
 4. 土地の面積を基準に、現金で納める仕組みから、収穫高を基準に、米で納める仕組みに変わった。
- 問11 明治新政府が1868年に発表した五箇条の御誓文において、「広く会議ヲ興シ、万機公論ニ決スベシ」という一文を盛り込んだ背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
1. 特定の藩や人物による独裁を避け、広く諸藩の意見を取り入れて政治を行う姿勢を示す必要があったから
 2. 外国との不平等条約を直ちに破棄し、再び鎖国体制に戻ることを国内外に知らせるため
 3. 江戸幕府の旧来の制度をそのまま引き継ぎ、将軍が中心となって政治を行うことを宣言するため
 4. 天皇がすべての政治判断を一人で行い、国民はそれに従うだけでよいという強い権威を示すため
- 問12 明治時代に発行された「地券」と呼ばれる資料には、土地の面積、所有者の氏名のほか、土地の価格である「地価」や、それに対する「税率」が記載されていました。このような仕組みが導入された結果、当時の社会に与えた影響について述べた文として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
1. 地価が市場価格に連動して毎年変動したため、農民は将来の納税額を予測することが困難になった
 2. 土地の所有権が公的に認められる一方で、地租が重かったため、土地を離れたり手放したりする農民も現れた
 3. 地券を持つ者には参政権が与えられたため、すべての農民が平等に政治に参加できるようになった
 4. 税率が収穫高の3%という非常に低い水準に設定されたため、多くの農民の生活は劇的に豊かになった